

年 組 名前:

民話朗読DVD完成

上野原・秋山地区

学校に寄贈「郷土学んで」

上野原市秋山地区の住民有志が制作を進めてきた、地区の民話の朗読DVDが完成した。語り部として、地元の高齢者や旧秋山村出身者ら41人が参加して作り上げた。郷土史を学ぶ教材にもおろつと、DVDは地区の小中学校や市立図書館に贈った。

旧秋山村出身の教師らでつくる研究会が1978年にまとめた「秋山の民話」を後世に伝えようと、住民有志が朗読DVDの制作を企画。朗読に協力してくれる人を市内外から募り、地元の高齢者や旧秋山村出身者ら41人が語り部として参加した。

DVDは全8巻(約2時間40分)。秋山地区に伝わる民話として、干ばつが続く季節に竜神を怒らせて雨を降らせた「ドウドウメキの淵」や、言葉を話す石の伝承「ものい石」などを収録。全国各地に伝わる「あずきあらい」「姥

捨山」も含めて41の民話を収録した。語り部が朗読している映像も見られる。

2018年に作業を始め、月2〜4人分を収録。当初は20年8月の完成を予定していたが、新型コロナウイルス感染が広がり収録ペースが大幅に落ちた。最終的に収録が終わったのは昨年12月末、DVDの完成は今年1月上旬だった。

住民有志は、DVDを地元の秋山小と秋山中、上野原市立図書館など7カ所に寄贈した。3月8日は秋山小でDVDの上映会を兼ねた寄贈式が

行われた。6年の佐藤瑞奈さんは「秋山の民話にあまり詳しくなかったため、これから学校の授業でたくさん学びたい」と話していた。

DVDの内容は、収録を担当した東京都町田市のフリーカメラマン坂口正昭さん(72)と妻の尚子さん(68)が動画投稿サイト「ユーチューブ」に開設した「あきやまチャンネル」でも視聴できる。

(2022年3月16日付 山梨日日新聞 25面)

問1 上野原市秋山地区の住民が制作した朗読DVDは、全①巻で、地区などに伝わる②の民話が

③枚あり、④や⑤に贈りました。①、②に入る数字、③、④に入る言葉は何ですか。

①「 」 ②「 」 ③「 」 ④「 」

問2 DVDに収められた民話のうち、2つのタイトルと内容をそれぞれ書いてください。

タイトル「 」 内容「 」

タイトル「 」 内容「 」

問3 民話の朗読DVDを見た人たちは、どんなことを感じたり、学んだりすると思いますか。

.....

.....

教育目的以外の無断転載 複製および頒布は禁止します

Copyright © 2022 山梨日日新聞社 THE YAMANASHI NICHINICHI SHIMBUN.